研究室名

頃安研究室 学会発表

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生

発表	時期	2024年8月
学	会名	日本機械学会関東支部 2024茨城講演会
演題	題名	人工砂を用いた消失模型鋳造法における砂流動性と鋳造品変形
発	表者	○葉千碩, <u>頃安貞利</u>
内	溶	天然けい砂,焼結人工砂および溶融人工砂を消失模型鋳造法における充てん砂として用い,アルミニウム合金鋳物を鋳造した.得られた 鋳造品と発泡模型との寸法差から,充てん砂,砂充てん硬さによって鋳造品の冷却時の変形がどのように異なるかを実験的に検討し,湯 流れ凝固解析からも考察した.